
しみず

発行所 坂出市西庄町1635番地1 社会福祉法人 清水園
題 字 故 高照院名誉住職 沼野 実人

発行人 松浦 稔明 発行日 平成27年3月30日
印刷所 社会福祉法人 朝日園



新しくなった清水園

昭和33年12月1日から親しまれてきました管理棟や食堂棟などが改築され、清水園が新しくなりました。

明日の救護施設を考える

理事長 松浦稔明



昨年十二月から引き続き社会福祉法人清水園理事長を仰せつかりました。よろしくお願い申し上げます。

かねてより改築中でありました救護施設清水園の新管理棟は、平成二十五年年度社会福祉施設等耐震化等臨時特例基金事業の補助を受け、取り組んでまいりましたが、このほど無事竣工することとなりました。これもひとえに皆様方のご厚情の賜物と深く感謝いたしております。五月には落成式を催し、多くの方々に施設見学をしていただきましたと考えて

います。さて清水園の名前の由来であります。今を去る八百猶予年、五色台の白峯で茶毘に付された崇徳上皇が、都よりの検死を待つ間、ご遺体を八十場の名水「清水（きよみず）」で冷やしたという故事にちなんで、故金子知事が命名されたものであります。改築工事の話がもちあがったきっかけは、昭和三十三年に建築された管理棟の耐震化の問題でした。五十六年が経過した管理棟を改築するに当たり、どのようなコンセプトで改築するのか検討を進めてきました。時期を同じくして、社会保障費の増大が国の予算を大きく圧迫している今日、社会福祉法人のあり方に対して厳しい指摘があります。一方に對して厳しい指摘があります。「今の社会福祉法人は、地域への貢献度が足りないのではないのか？」という批判です。そしてその動きは法律の改正に向かいつつあります。そのさなかに起こったのが今

回の改築でした。第一種社会福祉事業である救護施設の経常的な運営はすべて税金で賄われています。『行政の補完部分としての地域貢献とは何か』を模索していくこととなりました。そこで生まれてきたのが、『地域に開かれた社会資源』としての改築のあり方でした。

地域に開かれた施設を目指すのですが、清水園は市街地から離れた所に立地しています。設立された昭和三十三年当時、国の障がい者福祉に對する考え方は、保護を中心とする「コロニー」としての施設建設の方向性だったという事情に遡ります。同じ事情を抱えた人たちが集まって暮らす「コロニー」というスタイルは、そこで暮らす障がい者にとつては、生活の全てを委ねる場所であるにも関わらず、地域からはあまりその存在を歓迎されないというジレンマを抱えることとなりました。それゆえに郊外に隔絶された状態で建てられることが多く、清水園にも例外ではありませんでした。これに對して、二十五年ほど前から地方でも注目され始めたのが、「障がい

者と健常者とは、お互いが特別に区別されることなく、社会生活を共にするのが正常なことであり、本来の望ましい姿である」とするノーマライゼーションの考え方があります。社会生活を共にするという観点は「地域に返せ」という流れにつながります。更に急増する社会保障費という財政上の問題も手伝って「施設から在宅へ」という考え方が定着しつつあります。しかし、実際に「地域に帰る」ことは難しい場合が多いのです。入所者には、五十年近くも清水園で暮らしている人もいます。肉親とのつながりが殆ど途絶えてしまった人たちが多数を占めており、帰る場所がある人は少ないのです。

そうであれば、清水園でできる、ノーマライゼーションの実現は『施設の中でいかに社会との係わりを持ち、社会感覚をもてるようになるか』に係っています。つまり、必要なベクトルの方向は『外から内』へ。いかに外との交流を生み出すか、そのためにも、地域における『社会的資源』としての存在意義は重要で、今回の改築工事の重要なポイントに

なっています。『単なる救護施設としてどうあるべきか』から『ノーマライゼーションの中での施設運営はどうあるべきか、社会の中でどういう役割を果たすべきか』へと変化せざるを得ないのではないかとというのが正直な想いです。例えば、社会的に上手く順応することのできない人や、累犯犯罪を繰り返す人については、どこが救済していくのか。

『社会の中で果たすべき役割』を考えたとき、救護施設としてだけではなく、更生事業、失業対策事業における課題解決の方法など、異なる分野の事例を参考にせざるを得ない場合が起こってくるのは避けられないかもしれません。また、災害時に要援護者等の受け入れについての協定を清水園が加盟している坂出市福祉老健施設連絡協議会が坂出市と締結しています。清水園が立地している場所は必ずしもいいとはいえませんが、施設の役割をきちんと果たしていきたいと考えています。

第一種社会福祉事業であることからくる重責は変わりませんが、広い視

野で、社会全般の課題を解決していくという視点を持たざるを得ない時代がきているのかもしれない。

役員・評議員が 改選される

平成二十六年十二月に役員、評議員が改選されました。役員と評議員の構成は、理事七名、監事二名、評議員は十五名となっています。今回から理事が評議員を兼ねることはなくしてあります。これからどうぞよろしくお願い申し上げます。

【役員 の紹介】



理事
宮崎 泰徳



理事
榎塚 勝美



監事
若杉 康彦



監事
石川 千晶



理事 (清水園長)
川原 正經



理事 (たまも園長)
田尾 寿夫



理事
廣瀬 碧



理事
萩内 充子

【評議員 の紹介】

評議員は各界から幅広い方々からお願いしています。

- | | |
|--------|-----|
| 稲田 修 | 評議員 |
| 壺井 邦子 | 評議員 |
| 鎌田 幸子 | 評議員 |
| 住田 正博 | 評議員 |
| 大林 市子 | 評議員 |
| 泉 浩二 | 評議員 |
| 新谷 五十雄 | 評議員 |
| 赤崎 緑 | 評議員 |
| 内田 敏子 | 評議員 |
| 大塚 律子 | 評議員 |
| 藤岡 郁夫 | 評議員 |
| 松尾 邦照 | 評議員 |
| 河邊 信賀 | 評議員 |
| 赤尾 康造 | 評議員 |
| 三谷 芳範 | 評議員 |



新管理棟が完成しました

香川県社会福祉施設等耐震化等臨時特例基金事業における救護施設清水園事務所棟・食堂棟等改築及びその他工事が完成しました。

今回の工事は、地震及び火災発生時に自ら避難することが困難な者の安全が確保されるよう改築工事をするることにより、耐震化及びバリアフリー化が図れ、入所者等の福祉の向上が図ることが目的です。それに加



清水園ホールを北側から撮影 (266.91 ㎡)



清水園ホールを南側から撮影

え、施設の在り方もコロニーから地域へと変わろうとしています。清水園ホール（地域交流スペース）を整備し、幅広く地域の方々や各種団体グループの皆様にも使用していただき、交流を図っていきたくと考えています。清水園ホール以外にも、会議室東・会議室西は間仕切りをとることも可能です。和室は茶会等にも利用できます。また会議室と和室を

一体的に使用することも可能です。施設を開放することにより社会貢献に努めていきます。どうぞご希望がある方は救護施設清水園（46-4277）にご見学にお越しください。



清水園ホールの西側の集会室 (79.8 ㎡)



清水園ホール控室 (17.39 ㎡)



和室（作業室2）(47.04 ㎡)



会議室東 (47.04 ㎡) ・ 会議室西 (52.57 ㎡)

新しくなった食堂



厨房と食堂の改築に伴い、新規に導入した厨房機器を紹介します。今回、温冷配膳車を導入しました。24食分と36食分を各2台ずつです。食堂にてバイキング形式で食事する利用者約40名の食事も提供直前まで温蔵庫や冷蔵庫に保管しています。これまでの厨房設備では適温の食事提供は一部の利用者でした。これからは利用者全員に温かいものは温かく、冷たいものは冷やして提供でき



ることはとても喜ばしいことです。また急速冷却機も導入しました。食材は衛生面を考慮してほとんど加熱します。酢の物やサラダなど冷やして食べる食材は、加熱から冷却するまでに食材の色が変色してしましました。この機器は、マイナス温度の冷気を食材に直接当て、食材の芯温を短時間で冷却するので、できあがりの食材の色がきれいに仕上がります。そして食器も一部新しく入れ替えしたので、利用者みなさんは見えた目の変化も楽しめると思います。

(管理栄養士 植田陽子)

陶芸教室も新たに

改築工事に伴い、陶芸室は新管理棟二階に移動しました。陶芸室は、二階に移動したことにより、外の眺めもよく、利用者も職員も気持ちのいい環境で、陶芸を楽しめるようになったと思います。陶芸クラブでは現在、鑄込み粘土により千支の置物作成を中心に活動を行っています。鑄込み粘土の作業工程として粘土を

石膏型に粘土を流し込み固まったものを綺麗に削り、素焼き、絵付け、本焼きで完成となる作業工程となっています。その作業工程の中で、利用者の能力に合わせた作業を行ってもらっています。利用者に陶芸をしてもらうことにより、物を作る楽しみ、物を完成させる達成感を感じてもらえれば、嬉しいと思います。また、新しく出来た陶芸室はバリアフリーになっており車椅子の利用者も問題なく陶芸室に移動できる環境になりましたので、より多くの利用者の参加を期待しております。

(指導員 津嶋宏道)



生花クラブ

生花クラブは、嵯峨流・木田先生の御指導のもと、木曜日に生花の稽古をしています。現在、利用者五名で、先生に一人一人丁寧に御指導をいただいています。二階和室にて利用者一人一人のびのびと活かすことができます。

その他、坂出まなとピア「生花教室」に参加し、先生方が活かす花を見学したり、地域の方々と生花を通して交流を深めたりしています。また開園記念行事では、クラブ利用者一人一人個性豊かな花を届け、楽しく潤いのある一時を過ごしています。これからも、先生御指導のもと、利用者がのびのび楽しく花を活けることができる雰囲気作りに努めていきたいと思えます。

(指導員 藤川 真弓)

手芸クラブ

「もう完成やわ。」「次、何しよか。」
「これ、飾ってな。」利用者さんたちは笑顔で作品を届けてくれます。

手芸クラブは、カワイイ物が大好きな女性利用者7名、職員6名の13名で週に1回、午後のひとときを、ゆったり落ち着いた雰囲気の中楽しく活動しています。

今年も開園記念行事に向けて、足拭きマット、手編みのマフラーやシ



ヨール等を精力的に製作しました。

当日の華やかな展示を見て「きれいにできたなあ。」「あれ、私がつったんや。」等、満足気に笑みを浮かべる利用者さんも多数いました。

年々クラブの利用者さんたちも高齢になっており、制作ペースは遅くなっていますが、これからも楽しく、ゆったり・マイペースで良い作品をお届けしたいと思います。

作品展示の際には多くの皆様にお越しいただけることを楽しみにしております。

(指導員 直江 理恵)

音楽鑑賞クラブ

音楽鑑賞クラブは毎週木曜日の13時から14時の間に訓練室にて行われています。登録している利用者の方は79名、平均の参加者は24名程度です。

利用者の方が聴きやすい一九六〇年代の歌謡曲やムード歌謡のCDを中心に聴いて頂いています。時には懐かしの洋画音楽や少し年齢の



若い利用者の方に合わせ、一九八〇年代の歌謡曲を聞いて頂くこともあります。利用者の方に特に人気なのが、美空ひばりさんと坂本冬美さんです。坂本冬美さんのCDをかけていると「今日は冬美ちゃん」と訓練室に入ってくる方、入ってくるや否や「今日は坂本冬美やな、ええなあ」と言ってくださる方もいます。今後、利用者の方の声を聞きながら、利用者の方が楽しくまたリラックスできるような音楽を提供していきたいと思っています。

(指導員 金谷 純代)

踊りクラブ

踊りクラブは毎週火曜日に1時間、藤間勘清都先生のご指導のもと、約20名の利用者さんが活動しています。

「炭坑節」「ドンパン節」「きよしのズンドコ節」「花まつり」「平成音頭」などの曲を練習しています。団扇や鳴子を持って踊ったり、皆で輪になり踊ったりと、和やかな雰囲気の中で踊りを楽しんでいます。

踊りクラブのメンバーの中には、踊りはあまり得意ではないが、踊りを見るのが好きという利用者さんもあります。

毎回、曲に合わせて元気よく手拍子をして雰囲気盛り上げてくれます。

今年度は改築工事に伴い、地域交流盆踊り大会がありませんでした。

踊りクラブの利用者さんは日頃の成果を披露できる盆踊り大会を心待ちにしています。これからもメンバー全員が楽しめるような活動が出来るよう取組んでいきたいと思っています。

(指導員 白杵 聖世)

片岡3寮棟主任に
表彰状を送る



平成27年2月22日(日)午前0時15分頃、玄関通用口の傘立の中のビニール傘が燻っているのを片岡信行3寮棟主任が異変に気づき、未然に火災になるのを防ぎました。非常事態に際し、適切な措置を取った片岡主任にその功労を讃え、表彰状を贈りました。

その原因については、坂出警察署で調査をしています。

さらに推し進める社会貢献活動

救護施設清水園では、従来から地域清掃活動を実施してきましたが、本年さらに大がかりに進めていきます。今回は二月二十日に利用者十二名、職員四名の合計十六名で浜街道、国道十一号線、清水園の周りで実施し、軽トラック一杯のごみを収集しました。



新人紹介

コーナー



指導員
川原 淳吾

昨年四月から指導員として三寮棟に配属された川原淳吾です。専門学校卒業後、病院で勤めていましたが、この度清水園でお世話になることになりました。現場業務としては九年ぶりになり、皆様にご迷惑をかける部分もあると思いますが、少しでも早く業務を覚え、役に立てるように努力して参ります。末永くよろしくお願い致します。

●○● 平成 25 年度 社会福祉法人清水園決算報告 ●○●

貸借対照表

平成 26 年 3 月 31 日現在 (単位：円)

勘定科目	金額
資産の部	
流動資産	247,285,587
固定資産	1,580,383,116
資産の部合計	1,827,668,703
負債の部	
流動負債	91,508,088
固定負債	75,834,089
負債の部合計	167,342,177
純資産の部	
基本金	146,542,478
国庫補助金等特別積立金	294,663,430
その他積立金	926,435,666
次期繰越活動収支差額	292,684,952
純資産の部合計	1,660,326,526
負債及び純資産の部合計	1,827,668,703

事業活動収支計算書

平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日

(単位：円)

事業活動収支の部			
収入		支出	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
措置費収入	375,682,417	人件費支出	626,053,669
経常経費補助金収入	807,739	事務費支出	54,185,165
自立支援費等収入	564,274,505	事業費支出	178,377,564
補助事業等収入	4,685,134	減価償却費	15,966,351
寄付金収入	495,363		
雑収入	2,607,943		
国庫補助金等特別積立金取崩額	11,567,584		
事業活動収支計	960,120,685	事業活動支出計	887,382,749
事業活動収支差額		72,737,936	
事業活動外収支の部			
受取利息配当金収入	726,917	経理区分間繰入金支出	7,332,512
経理区分間繰入金収入	7,322,512	固定資産振替額	0
事業活動外収入計	8,049,429	事業活動外支出計	7,332,512
		事業活動外収支差額	726,917
経常収支差額		73,464,853	
特別収支の部			
経理区分間繰入金収入	0	固定資産売却損・処分損	126,879
		賞与引当金繰入	18,700,000
特別収入計	0	特別支出計	18,826,879
		特別収支差額	△ 18,826,879
		当期活動収支差額	54,637,974
繰越活動収支差額の部			
前期繰越収支差額	317,198,199		
当期末繰越収支差額	371,836,173		
その他積立金取崩額	80,548,940	その他積立金積立額	160,076,956
次期繰越活動収支差額		292,308,157	



主な催し

平成 27 年	平成 26 年
3 月	4 月
2 月	5 月
1 月	6 月
12 月	7 月
11 月	8 月
10 月	9 月
9 月	10 月
8 月	11 月
7 月	12 月
6 月	1 月
5 月	2 月
4 月	3 月

1 日 初詣(白峰宮)

19 日 開園記念行事・新春芸能大会

3 日 節分

20 日 地域清掃活動(浜街道)

3 日 ひなまつり

4 日 防火訓練

20 日 春の彼岸法要

31 日 地域清掃活動(浜街道)

4・5 日 白峰宮秋まつり

2 日 秋の大掃除

18 日 秋の彼岸法要

9 日 敬老のお祝い

23 日 西庄地区ふれあい盆踊り大会(西庄小学校)

7 月 1～7 日 七夕まつり

30 日 レクリエーション(中津万象園・ゆめタウン丸亀)

12 日 春の大掃除

1 日 園内花見

◆清水園と地域を結ぶ会だより◆



平成26年度理事会・総会を開催

清水園と地域を結ぶ会の理事会・総会が、平成26年10月10日（金）午前十時から坂出市西庄公民館において開催されました。今年度は清水園の改築工事のため西庄公民館での開催となりました。平成二十五年度事業報告、収支決算等が提案され、全議案が原案どおり承認されました。

総会の中で、これまで懸案になっていました改築記念として清水園への寄付につきまして、は会長に一任することとなりました。後に稲田



会長と清水園で協議し、通信カラオケを購入することとなりました。改築後の清水園の最大の目標は地域貢献です。今回の改築工事で清水園ホール（地域交流ホール）や会議室ができましたが、市民や団体・グループの方々を使用していただき、交流していくことを最大の目標にしています。二百人収容可能な清水園ホールでカラオケを楽しんでいただいたり、「ダンスのレッスンやカローリング等に使用できるので」「会議室では和室と一体になっているので茶会も十分できる」など多くの意見が出されました。

平成25年度 決算報告

（単位：円）

		収入の部		支出の部	
		科目	金額	科目	金額
収入額	3,364,230 円	会費	777,520	事務費	74,527
支出額	235,767 円	寄付金	5,000	事業費	161,240
次期繰越金	3,128,463 円	雑収入	38,400	予備費	0
		前期繰越金	2,543,310		
		合計	3,364,230	合計	235,767

年越し餅つき大会



坂出ライオンズクラブには、毎年、年越し餅つき大会に来て頂いています。昨年は11月29日（土）に開催しました。クラブの皆さんの指導で、この日を楽しみにしていた利用者は、一列に並び自分の出番を待ち、餅つきに挑戦しました。餅つき後に食べる餅は一味も二味も違う美味しさで「自分でついた餅はうまい」と満足そうでした。クラブの皆さん、本当にありがとうございました。



ご厚志ありがとうございました

イオンリテール(株)イオン坂出店

江尻太鼓台

横津獅子保存会

金山地区社会福祉協議会

松山婦人会

川津婦人会

原 成子様

松岡 義博様

新浜 一二三様

楠電気保安事務所

香川日産自動車株式会社

横井石油株式会社

横津獅子保存会が

獅子舞慰問で来園

平成26年10月6日（日）に横津獅子保存会の獅子舞の慰問がありました。当日は白峰宮の秋祭りです。保存会の会員の皆さんの見事な迫力ある獅子舞に利用者もしばし無言でした。来年もお願いします。



編集後記

平成27年は、清水園新管理棟が完成し、利用者の皆さんは新しい食堂で楽しく食事をしています。いつまでも感謝の気持ちを忘れず、日々励んでもらいたいものです。

